

残り 貳万百九拾貳弗也

一 壹万八千三百九拾貳「ピョル」半

一 「ピョル」ニ付壹弗九占土ツ、ニテ

此金貳万四拾八弗也

千八百七拾四年十月四日横濱ニ於テ

余等太平洋郵船會社ヨリ當時右社ノ用フル丸ノ
外輪蒸氣船ヲ賣拂ヒノ為メ閣下ニ申立ツヘキ
旨ヲ申附ケラレタリ

ジヤパン 四千三百噸

チマイナ 四千三百噸

グレイト、レバブリック 四千三百噸

アラスカ 四千一百噸

コロラド 四千噸

ニバダ 二千一百噸

ゴールデン、エージ

一十九百噸

コスメリカ

一十九百噸

コレゴニア

一十九百噸

右最後ニ記スル四艘ハ當港カ又ハ當港ト上海

ノ間ニアレハ何時ニテモ引渡スヲ得ベシ

アラスカハ當時香港ニテ修覆最中ナレハ速カ

ニ之ヲ引渡スヲ得ヘシ

ブレイトレバブリツハ本日ヨリ十日内ニハ

ニフラニシスコヨリ到着スル筈ナレハ其到着

シテ荷物ヲ卸シタル後之ヲ引渡スヲ得ベシ

チヤイナ、シヤハ、ニコロラドハ近頃カンフラン

シスコニ赴キタレハ其帰着次第直ニ引渡ス

ヲ得ベシ

右數船ノ運送ノ用ニ適當スル、多量ノ荷物ヲ

積ニ數多ノ旅客ヲ載セ得ヘキ、其石炭ヲ費ヤ

ス量ノ少ナキ、器械ヲ動かスノ易キヲ等ヲ以

テ之ヲ觀ル時ハ政府ノ用並ニ海岸郵船ノ用ニ

甚タ善ク適當シ且ツ其造リ立代價ト其真ノ直

打ナトニ比スレハ餘程ノ廉價ニテ之ヲ賣拂フ

可シ

右様造リ方ノ最良ニシテ馬力ノ極メテ大ニ且
ソ數多ノ人員ヲ載スヘキ第一等蒸氣船ヲ買入
ル、機會ハ甚タ稀ナレハ閣下宜シク此ニ注意
アツニテ乞フ謹言

千八百七十四年

十月十九日 ウラルス、ホール社中

大藏卿

大隈重信閣下

即晷行 

七年十月廿九日

御用掛



金井権少内史、御通知案

本月五日以來勅任官、辞令左之通ニ有之候
此段為御心得申入候也

蕃地事務局

御用掛

金井権少内史殿